

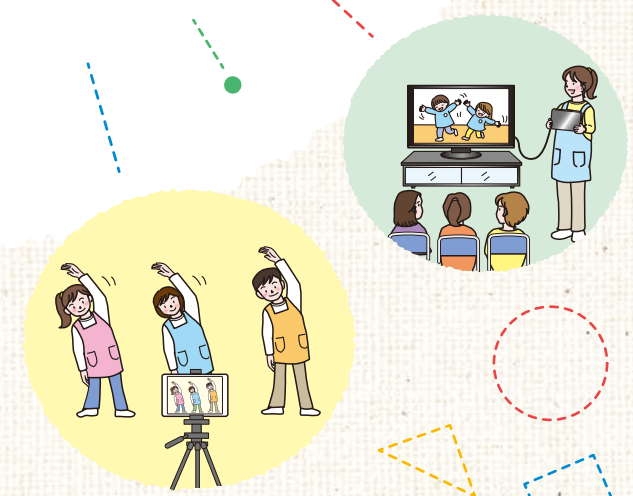
園と家庭をつなぐ

ICT環境・活用 ガイドブック

園でのICT環境の充実を目指して

近年、園のICT環境は少しずつ整備されてきました。園内、どこでもインターネットに接続できれば、保育活動を変化させることもできます。保育システムは保護者とのやり取りをスムーズにしてくれるでしょう。ICTを活用することで、これまでの手作業をデジタル化することもできます。それだけではなく、今まで気づかなかった新たなことにチャレンジできるのではないのでしょうか。

科学研究費助成事業 基盤研究(B)『「幼児の遊びを止めない！」幼児教育でのICT活用におけるフレームワークの構築』(2021～2023年度:研究代表者・園田学園女子大学 堀田博史)の補助金により作成



園の ICT 環境は整っていますか？

その
1

教育現場の ICT 環境整備は遅れていましたが、2020 年から小・中学校を中心に本格化した GIGA スクール構想の実現により、児童生徒(教職員も含む)に1人1台の情報端末(タブレット端末等)と高速なネットワーク環境が整備されました。

ICTとは…

「Information and Communication Technology(情報通信技術)」の略で、インターネットで円滑なコミュニケーションを実現する技術と言えます。

園に整えよう ICT 環境

1 1人1台のパソコンまたはタブレット端末の必要性

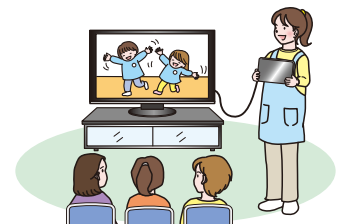
1台のパソコンまたはタブレット端末を複数の保育者で活用するとき、本体に写真等のデータを保存していると誰でも見ることができます…

また、順番待ちで使用したい時に使用できません…



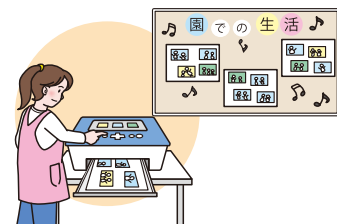
2 タブレット端末の映像を投影する大きなテレビやプロジェクターがあると便利

撮影した写真や動画を、子供たちに、または保護者に、さらに保育者同士で見ることがあります。できるだけ大きな画面に映し出せれば…



3 撮影した写真を印刷するプリンターが必要

保育者は、子供たちの姿を撮影した大量の写真をパソコンやタブレット端末に保存しますが、整理できていません。子供たちに見せたい写真は、プリンターで印刷して掲示などではどうでしょう。他の写真は要らないかもしれません…



- 園に Wi-Fi 環境が整備されていますか…………… 78.1%
- 園には、ノートパソコンまたはタブレット端末がありますか…………… 96.7%
- 担任に1人1台のパソコンまたはタブレット端末がありますか…………… 39.6%

「コロナ禍での園と家庭を繋ぐ ICT 環境と活用に関する調査」結果(2021)より

園の ICT 環境は整っていますか？

その
2

保育システム(連絡帳など園と保護者のやり取りをインターネットで行うシステム)を導入して、教職員の働き方改革や子供のデータを有効活用しましょう！

4 保育システムの導入(無料サービスからはじめてみましょう！)

連絡帳、出欠確認など、保護者とのやり取りの一部をインターネットで迅速に…

- お知らせ
- クラスだより
- 出席簿
- 緊急連絡
- 連絡帳
- 保育案作成
- 出欠確認
- 写真共有
- パスワード



5 ICT 担当者を事務の方を含めて数名決める

ホームページの更新や園便りの作成など、パソコンやタブレット端末に詳しい保育者がひとりで担当していませんか？みんなで力を合わせて取り組まないと長続きしません…



6 保育の DX

DX(デジタルトランスフォーメーション：デジタル革新)
保育にタブレット端末などのデジタル機器を導入することで、紙のお便りをデジタルにする、紙でのアンケートをスマホで実施する、という今までのやり方を見直すだけではなく、新しいことにもチャレンジしましょう。例えば、各クラスのお当番さんに「楽しかった今日の思い出」として、毎日1枚写真を撮影してもらいます。園全体で取り組むことで、撮影された写真をもとに、職員室での話し合いも盛り上がり、子供たちの違った側面を知るきっかけにもなります。



- 保育システムを導入していますか…………… 49.2%
- 保育システムを導入することで業務負担が減る…………… 40.2%
- 動画配信やオンライン保育を実施する時、事務の方の協力がいとできない…………… 53.2%

「コロナ禍での園と家庭を繋ぐ ICT 環境と活用に関する調査」結果(2021)より

動画配信・オンライン保育にはどんな効果があるのかな？

園での子供たちの様子を家庭に伝える方法として、今までは紙でのお便りが多かったでしょう。ICT環境が整備されると、インターネットでお便りも配信でき、保護者はスマホで確認できます！

- 園でYouTubeチャンネルを開設したり、限定公開して動画配信しています
- オンラインストレージ※を利用して、登録された保護者のメールアドレスだけに動画配信しています

※オンラインストレージとは、インターネット上で(配信したい動画など)ファイルを共有するサービスです。



保育者に聞いてみました！

動画配信・オンライン保育の効果

- 動画配信で、おじいちゃん・おばあちゃんにも、園での子供の様子を共有できる
- 連絡事項など保護者とのWebサイトでのやり取りで、反応が瞬時にわかる
- オンライン保育は、欠席した子供等、登園できない子供を励ますことができる
- オンライン保育は、子育て講座や子育て相談などの支援に活用できる
- 動画配信やオンライン保育の実施で、保育者のICT活用スキルが向上する



その他にも、保育者はこう思っています！

- オンライン保育は、転園した友達や遠足先の方々とやり取りする機会をつくる
- ICT活用全般は、園児の募集活動にプラスになる
- 保育システムを導入することで業務負担が減る



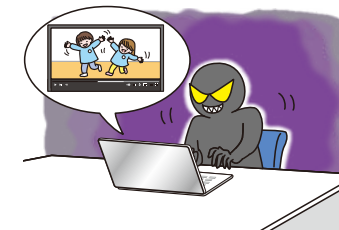
- 登園できない期間、YouTubeなどで動画配信しましたか 33.6%
- 登園できない期間、園と家庭双方向のオンライン保育を実施しましたか 8.1%
- 登園できるようになっても、動画配信やオンライン保育を継続していますか 23.1%

「コロナ禍での園と家庭を繋ぐICT環境と活用に関する調査」結果(2021)より

動画配信・オンライン保育にはどんな課題があるのかな？

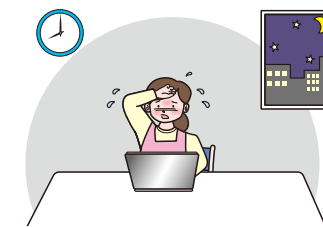
園での子供たちの様子を家庭に配信したいけど、課題も多くて、なかなかうまくいきません。ICT環境の整備にかかる費用だけではなく、いくつかの解決しなければならないことが…

- YouTubeでの動画配信は個人情報の流出に…
- Wi-Fi環境整備に、高額な費用が…
- 保育者のICT活用スキルにばらつきが…



保育者に聞いてみました！

- ICT活用を継続することで、保育者の仕事や勤務時間が増える
- ICT活用するための、職員研修の機会を持つ時間的余裕がない
- 動画配信の著作権ルールが難しくて、保育者が戸惑う



その他にも、保育者はこう思っています！

- 園での子供の様子を動画配信することに同意を得られない家庭がある
- オンライン保育では、顔出しは絶対イヤ・家の中を映したくないなど、保護者の間に温度差がある
- 連絡帳などのやり取りで、ICTと紙を併用すると、書いている内容が分散する



- 動画配信やオンライン保育では、保育者のICT活用スキルにばらつきがある 82.9%
- 動画配信やオンライン保育を実施すると、特定の保育者に業務が偏る 69.7%
- ICT活用を継続することで、保育者の仕事や勤務時間が増える 55.0%

「コロナ禍での園と家庭を繋ぐICT環境と活用に関する調査」結果(2021)より

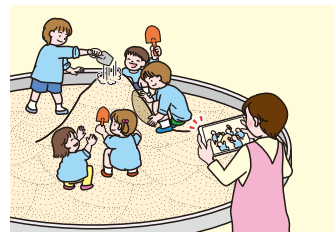
保育者の情報活用能力って何？

保育者は、子供たちが興味を持った草花について、花の名前だけではなく、より詳しく説明するためにインターネットを活用したりします。また、教職員と協力しながら、園での子供たちの様子を動画配信したり、オンライン保育を実施したりします。保育システムなどインターネットやパソコン・タブレット端末を活用する能力も保育者には求められています。

保育者の情報活用能力

保育者が、保育活動においてコンピュータ等の情報手段を用いて、保育に必要な情報を収集し、それらを整理・編集・発信して、(保育活動に)活用することができる。さらに、子供のICT活用にも興味を持つことで、その支援ができる力 と言えます。

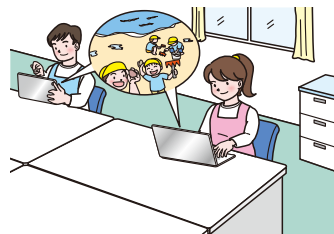
子供たちの遊んでいる様子を撮影して、保育室に掲示しよう



運動会の様子を動画撮影して、参加することができない保護者に配信しよう



園のホームページでは、遠足など最新の様子を保護者に提供しよう



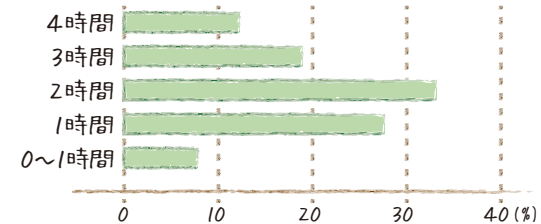
- 教材研究に必要な情報をインターネットなどで収集する..... 73.5%
- 子供の興味・関心を高めるために、ICTを活用して資料作成できる..... 41.7%
- 子供がタブレットやデジカメを使用する時、ルールやマナーを守るように指導できる..... 49.5%

「保育者の情報活用能力に関する調査」結果(2021)より

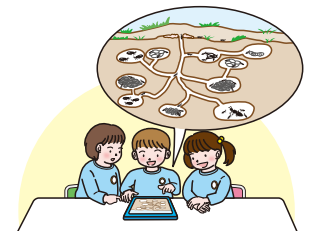
保護者が園のICT化に期待すること

保護者は、保育システムで園とのやり取りがデジタル化されること、また保育者が子供たちが体験できないことをインターネットを活用して見せることを肯定的に捉えています。出欠確認や連絡帳のやり取りをICTに任せることで、保育者だけではなく、保護者の作業負担も軽減できます。

保護者は、幼児が1日どのくらいデジタルメディア(テレビ、スマホ、タブレット、ゲーム機など)と接しても良い、と思っているのでしょうか？



「家庭における子どものICT利用と保護者のICT活用スキルに関する調査」結果(2021)より



長時間デジタルメディアと接しても良いと思う保護者の方が、オンラインのメリットを認識し、メディアの育児、教育への効果を肯定的に捉えています。

3~6歳の子供のメディア接触時間

テレビは30分から2時間程度が多い
スマホ、タブレット端末での動画の視聴は40%~50%が1時間未満
パソコン、スマホ使用は70~90%がほとんどない

保護者のメディア接触時間

テレビは30分から2時間程度が多い
スマホでの動画70%、SNS77%、インターネット90%の活用が多い
パソコン、タブレット使用は70~90%がほとんどない



保護者は、子供たちが保育でICTを活用する具体的なイメージは持てていませんが、長時間にならないようにと願っています。

コロナ禍での休園期間が終わっても...

- 生活発表会等行事の動画配信はしたい..... 71.7%
- 子供の日頃の様子を見せるオンライン保育をしたい..... 69.4%
- 身体を動かす体操の動画配信はしたい..... 65.1%

「コロナ禍での園と家庭を繋ぐICT環境と活用に関する調査」結果(2021)より

園はプライバシーポリシーをつくっているかな？

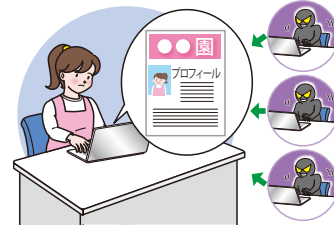
園で子供たちが活動している様子を写真や動画撮影した時、個人情報を扱うことになります。保護者に事前許可を得ているのでしょうか。入園時、保護者にはあらかじめ園の個人情報に関する考え方を説明しておきましょう。

個人情報って…

個人を識別できる情報のことで、保育現場では、名前や生年月日、顔写真などが、特に意識されています。子供たちだけではなく、教職員についても同じで、役職や住所、電話番号などもそれに該当します。

園のプライバシーポリシー

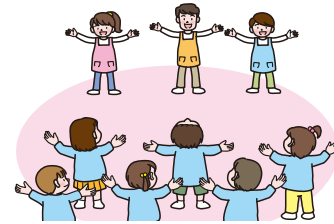
個人情報を取得する時には同意を得ること、取り扱っている個人情報の開示請求、個人情報を外部に提供する時の同意、個人情報の管理セキュリティ、問い合わせ窓口等、についてホームページなどに記載・公表します。



著作権について気を付けていますか！

朝礼でTVのアニメソングをBGMに体操をしようと思います…

- ✓ CDを流すだけで、録音されていませんか
- ✓ 運動会も同じように考えればいいですね



園のホームページに、保育者が動画撮影した運動会の様子を公開しようと思います…

- ✓ 映っている子供や保護者等への許諾がありますか
- ✓ BGMで動画に音楽CDの音を挿入していませんか



オンライン保育で絵本を読み聞かせようと思います…

- ✓ オンラインで絵本を読み聞かせていいのでしょうか
- ✓ 絵本も著作物ではありませんか…

関連 Web サイト(以下のキーワードで検索してください)

- 個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン(通則編)
- 学校など教育機関での音楽利用
- 学校教育と著作権
- 著作物を利用した特別活動における音楽・映像等のインターネット等での配信について

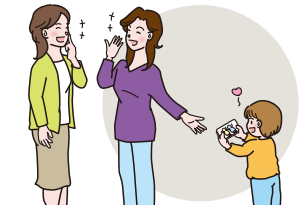
子どもや保護者にICT活用ルールを決めているかな？

インターネットなど、みんなで共有して使用するものにはルールがあります。ルールを守らなければ、みんなに迷惑をかけたり、健康に影響を及ぼしたりします。

ICT活用ルール(健康に関する内容)

アメリカ小児学会(American Academy of Pediatrics,2016)

- 1歳以下の乳児のメディア利用は避ける
- 2歳から5歳の子どもは一日に1時間以内、高品質のプログラムのみを視聴する

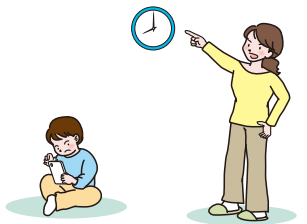


WHO(World Health Organization,2019)

スクリーンタイムが直接的な要因というよりも、座位で頭も体も動かさない活動時間が多いことは子どもの肥満や発達に悪影響があるとし、1歳以下の乳幼児の座位でのスクリーンタイムは全くないほうが望ましく、2歳から4歳までの幼児は座位でのスクリーンタイムを一日1時間以内に制限することを推奨

出典：橋元良明・久保隅綾・大野志郎(2020)「育児とスマートフォン」
東京大学大学院情報学環情報学研究、調査研究編(36), 197-241

中国・上海市では幼稚園に対して、「子供の視力を守る環境づくりチェック項目」を制作しており、その中には「保育を行う時、テレビやプロジェクターなどの機器の1回あたりの使用時間を3~4歳は15分以内、4~5歳は20分以内、5~6歳は30分以内」や「子供が1日2時間以上屋外での活動を保証」などがあります。

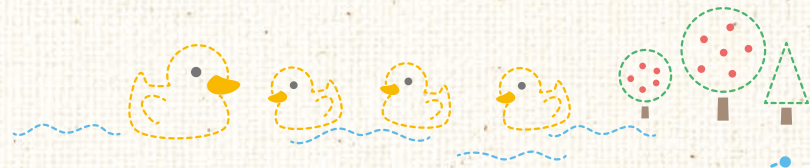


情報モラルとは…

インターネット等を利用する上でのルールやマナーのことです。知らなかったでは済まされない常識と言えます。近年、デジタル・シティズンシップという考え方が、広がっています。決められたルールを守ればよいだけでなく、責任を持って行動する態度を身に付けることが重要です。

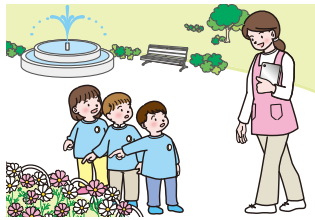
関連 Web サイト(以下のキーワードで検索してください)

- メディアと上手につきあうために大切にしたい3つのこと(ベネッセ教育総合研究所)
- すくすく子育て情報(NHK Eテレ)
- ネット社会の歩き方(一般社団法人日本教育情報化振興会(JAPET & CEC))
- どうぶつの町でトラブルがおきた！(一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構)

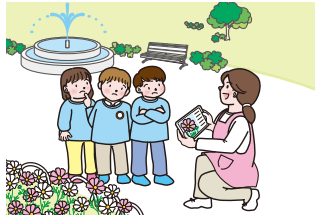


ICTは子供の問いを解決する手段だけでいいのかな？

子供たちは日常生活で見たり、触れたりするものに興味がいっぱいです。保育者にもたくさんの質問をします。インターネットにつながるタブレット端末があれば、子供たちの質問にもすぐに答えられます。でも、そのやり取りだけでいいのでしょうか…



園外保育での道のり、子供たちが咲いている花に興味を持ちます
保育者に「この花、何っていうの？」…

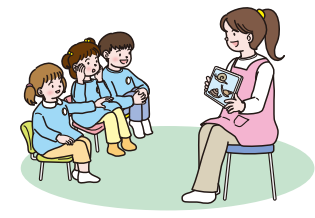


タブレット端末で花の写真を撮って、インターネットで調べます

子供の質問に答えるだけでなく
「この花はね…」子供たちに、さらなる問いを

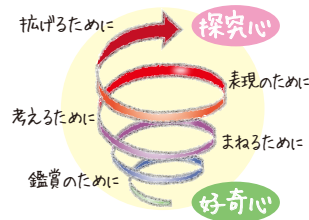


カタツムリを保育室で飼育していたら、子供たちがカタツムリの殻があることに気づく…



インターネットで「カタツムリ」と音声入力して関連する動画を…

子供の質問に答えるだけでなく
「カタツムリの殻はね…」子供たちに、さらなる問いを



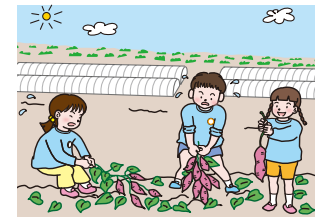
探究的な活動になるように…

幼児なりに、「なぜ」「どうして」「あれっ」など追求と探究を繰り返しながら遊びが進んでいきます。好奇心から、見たり聞いたりして、真似てみます。真似できたりできなかったりを繰り返して、いろいろと考えたりもします。真似できたことで、さらに興味が広がり、友達や保護者にも表現し伝えて、探究心は無限大に…

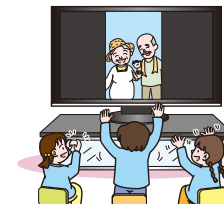


ICTで人と人がつながる喜びを経験させているかな？

遠く離れた人に電話をしたり、手紙を書くことで、親交を深めます。会って話したいけど、なかなか実現しない時もあります。ICTを活用して画面越しに、遠く離れた人々と話をしてみましょう。



遠足で芋ほりを体験…



農家のおじさん・おばさんに、お礼の気持ちを込めて、ビデオレターや絵手紙を送ります
オンラインで「ありがとう、美味しかった！」を伝えたい



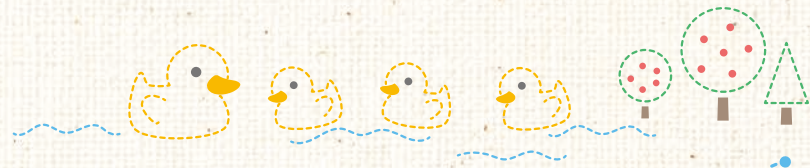
入院している友達は元気になっているかな…
「そうだ！」テレビ会議で繋いでみよう



「元気してる？」→「うん、元気だよ」
「早く治って、また一緒に遊ぼうね！」→「うん、頑張る！」

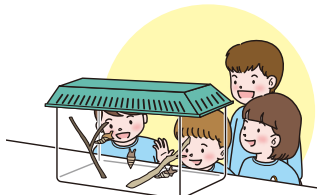
テレビ会議で他にもつながるところ

- 動物園や水族館など専門家とつながる
- 転園した友達とつながる
- 異なる気候で生活しているの他園の同世代の友達とつながる

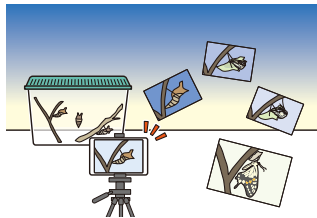


ICTで降園してからの生き物の動きを伝えているかな？

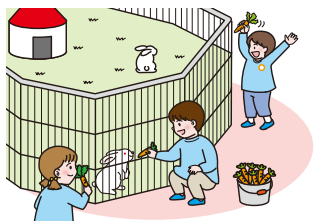
園で飼育している生き物の様子は、観察できる昼間はよく分かりますが、降園後の夜はどのように活動しているのか、よくわかりません。どうしているのでしょうか。



さなぎから蝶にいつなるのかな…



子供たちが降園してから登園までの間、タブレット端末を設置して、一定間隔で写真撮影を繰り返します



飼育しているウサギは、夜どうしているのかな…



みんなが降園した夕方や朝方に、結構動き回ってるんだ！

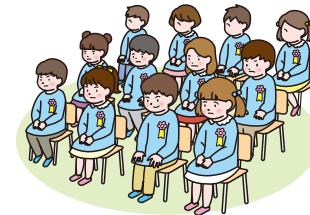
一定の間隔で撮影を繰り返すと、こんなこともできます！

- コマ撮りアニメをつくろう
- カマキリの卵が孵化する瞬間を撮ります
- 朝顔などの植物も毎日写真を撮ります（印刷して掲示板に貼り出し、成長記録として…）



ICTで年少さんのはじめての園生活の不安を少しでも解消しているかな？

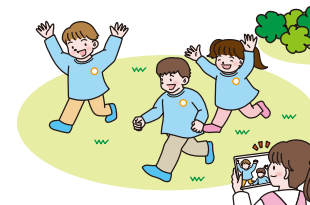
入園当初、子供たちは覚えることが多くて少し緊張気味。1つ、2つ年上のお兄さん、お姉さんが自分の経験をもとに、いろいろと教えてくれます。



年長さん：私たちが入園する時は不安だった…

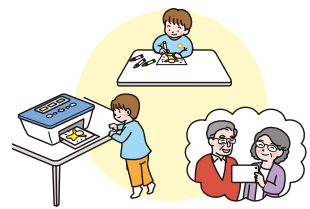


年長さん：園の楽しいところを写真で撮って、入園する年少さんに伝えてあげよう



敬老の日のメッセージカードをつくろう！
園で自分でできたこと、その姿を先生に撮ってもらおう

不安から自信へ
「できた」ことを伝えよう！



印刷して、絵を描いて…
「おじいちゃん、おばあちゃん、喜んでくれるかな！」

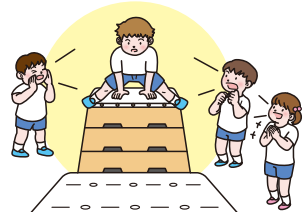
園児がクラスの友達以外の〇〇を対象に、ICTを活用する制作活動

- 同じ年齢の隣のクラスの友達に、こんなことができるようになった、を伝える動画を制作
- 近所のおじいちゃん・おばあちゃんに、テレビで流行っている「駄洒落」を集めた動画を制作
- 横断歩道で安全を守ってくれているおじさんに、おじさんの活動を撮影・印刷したアルバムを制作

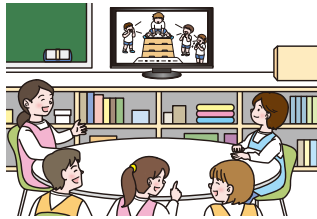


写真で記録をして、振り返る時間を設けているかな？

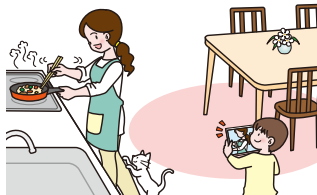
保育の様子を記録するドキュメンテーションのスタートは、子供の姿を写真撮影することから…。職員室での振り返りもスムーズにできます。



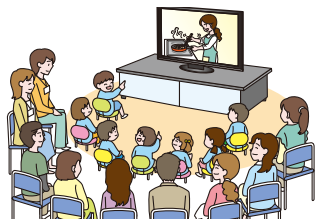
保育活動中に頑張っている子供たちの姿や友達と一緒に楽しく遊んでいる姿を見かけます。その一瞬をタブレット端末で撮影して保存します



保育者同士の振り返りでも活用できます。また、保護者と話すときも子供の姿を提示すると話が弾みます



家庭にタブレット端末を持ち帰って、テーマ(家族、ペット、宝物など)を決めて1枚写真を撮影します



保育参観で、撮影した写真をみんなで見ます。その後、写真を印刷して「いつもありがとう」のメッセージを添えます

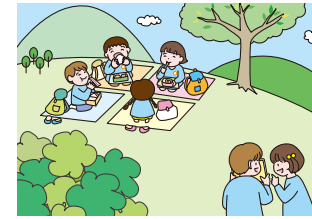
子供たちの動きをより詳細に、今までとは異なる視点で、観察・記録する方法は… (保護者にも事前許可を得てください)

- 砂場近くに、定点観測用のカメラを設置して、子供たちの遊んでいる姿を撮影する
- 360度撮影できるカメラで、運動会の様子をトラックの中央から撮影する



撮影した写真が作品になっていく過程を大切にしているかな？

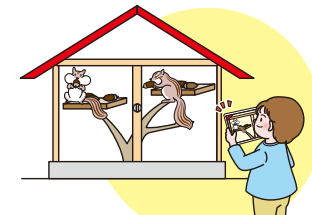
子供たちは自分が撮影した写真は、しっかりと覚えています。遠足などの園外での活動、また園内でのシャッターチャンスを見逃さないようにしましょう。



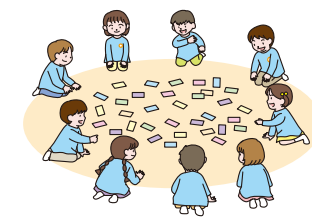
遠足で、思い出に残る写真を撮影することはよくあります。1人1枚だけ撮影する約束で遠足の楽しいことを撮影…



園に戻り、撮影した写真を印刷して掲示します。楽しかった遠足を振り返る良い機会となるでしょう



園のカルタをつくってみよう！
毎日のお当番さんが1枚ずつ写真撮影します。「あ」「い」「う」と50音順に撮影、印刷を毎日繰り返します



約2カ月で写真撮影が終わり、オリジナルカルタが完成しました

子供たちが協力してタブレット端末を活用する例

- 絵本づくりアプリで、写真や音声を取り入れ、担任の先生や園長先生にプレゼント
- お絵描きアプリで、お泊り保育用の子供たちが着るTシャツのデザインを描いてみます